生徒用　３６　期　生　版

令和元年度 大阪府立八尾北高等学校

学校教育自己診断票

☆　記入にあたって　☆

この診断（アンケート）は、今後の八尾北高校の生徒が八尾北高校での学校生活をより有意義なものにするための参考資料として実施するものです。自分自身やクラス・学年・学校全体のようすを振り返りながら、よく考えて答えてください。

回答は、別紙の回答用紙に記入してください。

回答の方法は、それぞれの質問の内容が、

あてはまる場合	→ １の欄を塗りつぶしてください。	
ややあてはまる場合	→ ２の欄	〃
あまりあてはまらない場合	→ ３の欄	〃
あてはまらない場合	→ ４の欄	〃

判断できない場合や、わからない場合は、どの欄にも塗りつぶさずに空欄のままにしておいてください。質問の意味が理解できない場合は、先生に質問してください。

また、「八尾北高校をより良くするための提案」も、ぜひ記入してください。

大阪府立八尾北高等学校長　岡本　泰弘

生徒数 217 人　回答数 152 人（回答率 70.0%）　※指標＝{1*2+2*1＋3*(-1)+4*(-2)}/10

	質　問　項　目	1 よくあてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	**36期** **指標**	35期 前年度指標	34期 前々年度指標
1.	学校へ行くのが楽しい。	33.6	40.8	14.5	11.2	7.1	10.4	7.5
2.	八尾北高校には、他の学校にない特色がある。	51.3	41.4	5.9	1.3	13.6	13.4	13.3
3.	学校は生徒の意見をよく聞いてくれる。	23.7	52.0	17.8	6.6	6.8	8.0	8.0
4.	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	48.0	40.1	8.6	3.3	12.1	11.0	11.0
5.	先生は協力して生徒指導にあたっている。	44.7	43.4	10.5	1.3	12.0	10.6	11.6
6.	先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	44.1	47.4	5.9	2.6	12.4	11.6	10.8
7.	先生はいじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	40.8	45.4	11.2	2.6	11.1	11.2	9.7
8.	担任以外にも保健室や相談室などで、気軽に相談することができる先生がいる。	48.0	31.6	15.8	4.6	10.3	10.1	10.2
9.	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	40.8	40.8	14.5	3.9	10.0	11.3	11.9
10.	ホームルームや授業などで将来の進路や生き方について考える機会がある。	42.1	42.8	11.2	3.9	10.8	11.9	12.1
11.	ホームルーム活動は活発で、クラス全体でかかわっている。	29.6	45.4	20.4	4.6	7.5	8.3	9.2
12.	生徒会活動に関心を持ち、体育祭や文化祭等の生徒会行事に積極的に参加している。	36.2	27.0	22.4	14.5	4.8	9.0	8.8
13.	部活動に取り組んでいる。	40.1	18.4	3.3	38.2	1.9	3.0	3.1
14.	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。	34.9	52.0	11.8	1.3	10.7	11.3	10.9
15.	八尾北高校では清掃が行き届いており、教室や廊下、トイレ等が清潔に保たれている。	20.4	42.8	27.6	9.2	3.8	2.2	1.9
16.	八尾北高校では、人権教育についての取り組みが、ホームルームをはじめ様々な場面でなされている。	36.2	49.3	11.8	2.6	10.5	11.3	11.4
17.	校長先生の考えやお話は、興味深く、良くわかる。	25.0	46.7	16.4	11.8	5.7	2.0	6.5
18.	学校で、地震や火災などの災害、不審者の侵入などがおこった場合、どのような行動をとればよいか具体的に知らされている。	25.7	52.0	17.8	4.6	7.6	7.8	8.9
19.	教室・特別教室・運動場などは、授業や生活がしやすいよう整備されている。	31.6	55.3	9.9	3.3	10.2	9.8	9.4
20.	学校生活全般において生徒がビデオ・スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使って学習したり発表したりする機会が多い。	42.8	37.5	16.4	3.3	10.0	8.4	8.1
21.	授業などでコンピュータやプロジェクター、ビデオなどを活用している。	49.7	38.8	8.8	2.7	12.4	9.2	8.1
22.	他の先生が授業を見学に来ることがよくある。	21.8	36.1	37.4	4.8	3.3	5.5	5.3
23.	成績などの内容についてプライバシーが守られている。	58.5	36.7	4.1	0.7	14.8	10.2	10.9
24.	グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。	32.0	48.3	17.7	2.0	9.0	7.1	9.3

	質　問　項　目	1 よくあてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	**36期** **指標**	35期 前年度指標	34期 前々年度指標
25.	授業や部活動を通じて保護者や地域の人々と関わる機会が多い。	20.4	21.1	36.1	22.4	-1.9	2.9	3.1
26.	授業や部活動、学校行事を通じて、他の学校や幼稚園・保育園等との交流の機会が多い。	21.1	27.9	22.4	28.6	-1.0	4.5	4.6
27.	授業や部活動、学校行事を通じて、支援学校と交流する機会がある。	17.0	19.0	25.2	38.8	-5.0	1.0	1.9
28.	国際理解教育の機会が多い。	21.1	34.0	22.4	22.4	0.9	6.1	5.7
29.	環境・国際理解・福祉ボランティア等の課題について学習する機会が多い。	23.1	35.4	23.8	17.7	2.2	5.9	5.2
30.	八尾北高校には中国・韓国をはじめ多くの外国籍生徒が共に学んでいることを知っている。	76.2	19.7	2.0	2.0	16.6	14.2	13.6
31.	外国籍生徒との交流が自然に行われている。	35.4	32.0	19.0	13.6	5.6	11.3	10.7
32.	積極的に日本の文化について学びたいと考えている。	29.3	32.7	26.5	11.6	4.1	6.9	6.4
33.	学校のホームページをよく見る。	12.9	22.4	28.6	36.1	-5.2	-3.0	-2.4
34.	積極的に中国や韓国などの外国の文化を学びたいと考えている。	26.5	32.7	22.4	18.4	2.7	5.6	3.9
35.	遅刻についての指導は重要だと思う。	42.9	37.4	10.9	8.8	9.5	9.2	8.9
36.	授業など決められた時刻に遅刻することはなかった。	42.9	27.9	15.0	14.3	7.0	8.7	7.3
37.	授業の欠席はなかった。	32.0	34.0	15.6	18.4	4.6	4.8	5.1
38.	学校を早退することはなかった。	60.5	22.4	5.4	11.6	11.5	10.9	10.1
39.	頭髪指導の意味を考え、よく守れた。	63.9	25.9	4.8	5.4	13.8	11.6	11.8
40.	頭髪についての指導は重要だと思う。	29.3	22.4	21.1	27.2	0.5	5.9	4.3
41.	先生方との会話では、丁寧な言葉遣いができた。	29.6	44.4	20.0	5.9	7.2	7.2	6.8
42.	友人・先生など校内で会う人に挨拶（あいさつ）ができた。	53.3	33.3	11.1	2.2	12.4	11.5	10.0
43.	職員室・準備室などへの入室の際に服装やマナーについては、十分に気をつけて行えた。	52.6	37.8	7.4	2.2	13.1	11.2	12.7
44.	この学校では、生徒指導において家庭との連携ができている。	31.9	43.7	17.0	7.4	7.6	7.1	7.6
45.	この学校では、図書館が生徒に活用されている。	31.1	40.7	21.5	6.7	6.8	6.8	10.6
46.	総合学科の学びについて、学年の先生やその他の先生と話す機会が多い。	34.8	36.3	20.7	8.1	6.9	8.2	10.4
47.	総合学科での選択授業について、自分の将来をよく考えながら選択できたと思う。	44.4	40.7	11.9	3.0	11.2	10.1	11.8

	質　問　項　目	1 よくあてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	**36期** **指標**	35期 前年度指標	34期 前々年度指標
48.	高校で学ぶ意味を十分に理解している。	39.0	46.3	11.8	2.9	10.7	10.2	10.2
49.	この一年、真剣によく学べたと思う。	35.6	49.6	10.4	4.4	10.1	10.0	10.4
50.	進路を決めるに当たって適切な助言を受けることができ、自分の進路を決定することが出来た。	43.7	39.3	11.9	5.2	10.4	10.5	11.1
51.	体育祭や文化祭を３年生として後輩達に良き伝統を残すことが出来た。	37.8	40.0	17.0	5.2	8.8	8.6	9.4
52.	充実した高校生活を送ることが出来た。	45.2	40.0	7.4	7.4	10.8	10.1	10.4
53.	総合学科で学んで良かった。	61.5	32.6	3.0	3.0	14.7	12.1	11.9
54.	選択科目の内容は全体的に見て期待通りであった。	34.1	43.7	18.5	3.7	8.6	8.4	9.2
55.	科目選択の決定についてのガイダンス（説明や相談）は十分であった。	42.2	41.5	12.6	3.7	10.6	10.0	10.1
56.	科目選択については選びたい科目を選べた。	43.0	42.2	9.6	5.2	10.8	10.9	9.8
57.	選択した科目で自分の進路選択につながるのが十分にあった。	38.5	36.3	17.8	7.4	8.1	9.9	10.0
58.	1～3 年での進路説明会（大学・短大・専門学校・就職希望者に分かれての説明）では、進路や将来の社会参加につながる体験や参考になることがあった。	40.7	44.4	8.9	5.9	10.5	9.4	10.5
59.	「課題研究」では、研究や発表など創意工夫ができる機会を豊富に持つことができた。	29.6	40.0	22.2	8.1	6.1	10.5	10.8
60.	学校生活や学校行事においても、総合学科らしさを感じることができた。	43.0	44.4	10.4	2.2	11.6	10.8	11.0
61.	総合学科の様々な取り組みで、自分で考える力や自主性をのばすことができた。	37.6	49.7	9.4	3.4	10.9	10.5	10.5
62.	総合学科の様々な取り組みで、自己表現（話す力など）や他者理解（聞き取る力など）などのコミュニケーションの能力が身についた。	34.2	48.3	12.1	5.4	9.4	10.3	10.4
63.	学校の施設・設備に満足できた。	36.9	46.3	13.4	3.4	10.0	8.9	8.0

３年生徒回答　考察

文中の「肯定的回答」とは「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計の回答である。
文中の「否定的な回答」とは「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の合計の回答である。

・今年度はご存じの通りの状況であり、授業も行事も例年と異なるところが多く、アンケート項目によっては単純に比較できないところもあるかと思われます。また、アンケート実施時期は 12 月の後半で、例年は卒業に向けてラストスパートの時期であるのに対して、臨時休校明け気持ちの面でも同じ目線では見ることができないと思います。学年行事も集会も開くことができず、今年一年は学年としてもクラスとしても一体感を感じる機会が少なかったかもしれません。数値が上がったか下がったかだけを見比べても詮のないことかもしれませんが、子どもたちがこの状況下で、どのように感じ、どのような思いでいるのかを探ることができるかもしれません。

・例年は 12 月考査期間中の全員がそろっているときに実施していたので、回答率は 100％に近かったのですが、3 年生は度重なる臨時休校で全員がそろってアンケートを実施する機会に恵まれず、担任も 1 週間かけて声掛けをしてくれていましたが回答率は 70.0％でした。

・一方で、いままでマークシートで実施していたアンケートを今年は『さくら連絡網』で実施したところ、例年はアンケートの多さからかマークシート同じ数字（１，１，１，１・・・・、　４，４，４，４・・・・など）を書く生徒が少なからずいたのですが、きちんと回答している生徒が多かったようです。そういった意味では数値の信用性が高いと思われます。

1　この状況下で肯定的回答が 7 割以上であったことは誇れると思う。1 年次から先生方が生徒と向き合ってきた結果、信頼が築けたのだと思う。

2　3 年生では選択授業の増加などで、総合学科の特色をより実感したと考えられる。

3　例年以上に肯定的な回答が多い項目であった。また、1・2 年次と比べても数値が大幅に上昇している。この状況下でも先生方が生徒の意見をよく聞いて反映されてきた結果だと思われる。

4　例年以上に高い数値である。また 3 年間を通じてみても 36 期生の数値は高い。学年の進路担当が中心となって、3 年間を通して進路実現に向けて計画的に進路ガイダンスなどを行ってきたことが理由だと思われる。

5　肯定的回答が 88％であった。この数値も例年以上に高く、また 3 年間を通じてみても高い。教員が力を合わせて生徒の指導にあたってきた結果である。

6,8,9　悩みを抱える生徒が多い学年であるが、学校生活の中で少しずつ教員との人間関係を作ってきた結果がでていると考える。

7　目立ったいじめ事象は３年間発生しなかった。生徒の居場所づくり、初動に心を砕いた結果だと思う。

10　3 年間を通じて肯定的意見が高かった。授業の中で社会との関わりや進路について取り上げる機会が多かったことが反映されている。

11,12　クラス活動が行いにくい状況もあり、数値がやや低めになった。文化祭も実施時期が大きく後ろにずれ、準備期間も取れず、実施の形も大きく変わった。特に 3 年は進路の時期と重なったため物足りなさがあったかもしれないが、その中でも個々の人材が活躍し学年や学校を盛り上げてくれていた。

13　クラブへ取り組みは 3 年間を通じて低かったが、とくに今年は低調であったのはやむを得ない。

14,16　3 年間を通じて高い値となった。人権教育の取り組みの成果である。

15　肯定的意見が 63％という数値となっている。コロナ禍であるためか例年より数値は高かったが、清掃の指導に工夫の余地があると考える。

17　肯定的意見が多かった。

18　危機管理を徹底し、非常時の行動を生徒が理解し、実践できるよう日常から備えておく必要がある。

19～21　8 割の生徒が肯定的回答をしている。授業担当者の工夫とプロジェクターの設置が有効であったと思う。

22　今年は授業見学の機会が少なかった。研究授業などでも 3 年生は避けられる傾向があるかもしれない。また、1, 2 年次は指導のために巡回していたことが多かったためか数値が高めであったが、今年は巡回をしていない。

23　肯定的な意見が多かったが、プライバシーという点を考えると当然のことであり、更に高くしなければならない。

24～32.34　このあたりの数値が今年は顕著に低く出ている。例年なら総合学科ならでは取り組みで 3 年は数値が高めに出るところではあるが…。

33　さくら連絡網を連絡手段として活用することが多かったためか、ホームページが意識されていなかったかもしれない。

35～38　遅刻についての指導は重要であると答えた生徒は多く、1 年次からみても数値は大きく上昇しているの

は日ごろの指導の中で培ってきた結果だと思うが、残念なことに 36,37 で遅刻欠席の多さがうかがえる。遅刻欠席に対する意識がそれほど高められなかった事が心残りである

39　粘り強く指導を行ったことで頭髪指導を理解してくれるようになったと考えられる。

40　学年集会など落ち着いた状況で話す機会がなかった結果かもしれない。

41～43　全体的に肯定的な数値が高くなったのは 3 年生としての自覚や入試・就職試験を経てその意識が高まったものと思われる。

44　75%の生徒が肯定的に回答しているが、保護者は学年に協力的だったと考える。

45　図書館が学年フロアーにあることや課題研究で使用する機会が増えることなどから、例年を見ると 3 年生ではもう少し高くなる傾向があるが、やや低めになった。

46　去年も今年も数値が下がってきている。

47　肯定的回答が 85%を超えているのは、生徒との信頼関係があるなかで個に応じた科目選択ができた成果であろう思われるが、46 との差が不明である。

48, 49　高校で学ぶ意味を十分に理解して、85%以上の生徒が肯定的に取り組んだ。

50　83%の生徒が肯定的に回答している。教員の学校行事と進路指導との両立がしっかりできた結果ではないかと考えられる。一方でまだまだ進路が未決定の生徒もいるので最後までしっかりと対応したい。

51～52　後輩達に良き伝統を残すことができたと肯定的に回答した生徒は 78 %だった。例年と実施形態が大きく異なる中で、体育祭や文化祭をやりきったと感じている生徒が多いことがうかがえる。また充実した高校生活を送れたと肯定的に回答した生徒は 85%を超えた。

53～57　総合学科で学んで良かったと肯定的に回答した生徒は非常に高かった。とくにこの学年は、3 年間の八尾北高校での学びに満足しているようである。

58　85%の生徒が進路説明会での体験が参考になったと肯定的に回答をしている。今後も多様な進路に対応できるよう学校全体で取り組む必要がある。

59　課題研究は度重なる休校に計画を大きく変更せざるを得ず、担当者も苦労している。研究にじっくり取り組む機関が少なかったためか、不完全燃焼の生徒も少なくない様子である。また、プリズムホールでの発表機会もなくなったため、やり切った自信や達成感を例年のようには味わえなかったかもしれない。

60　80%の生徒が肯定的回答をしており、総合学科としての八尾北高校に満足している様子である。

61, 62　自分で考える力や自主性をのばすことができたと回答している生徒が 80%を超えた。また、社会に出て求められるコミュニケーション能力（話す力、聞く力など）が八尾北高校での 3 年間の学びの中で成長したと実感できているようである。

63　83%の生徒が肯定的に回答している。体育館にエアコンが設置されたり、HR 教室にプロジェクターが設置されたり、トイレも改修されたりと、修繕・整備が図られた結果、年々上昇している。

八尾北高校をより良くするための提案

八尾北高校の３年間で学んだ人権（部落・障がい者・在日外国人・女性問題　等）教育で、あなたの人権意識はどのように変わりましたか？　下記の該当する項目の記号全部を○で囲んで下さい。また感じていること・思っていることを自由に書いてください。

a.　意識が高まった	８９
b.　意識に変化はない	３５
c.　意識が低下した	２
d. 人権問題を色々と理解できた	５２
e. 人権教育は大切だと感じた	４８
f. まわりの人の事を考えるようになった	５０
g. かえって差別的に人を見るようになった	１
h. 町で車椅子や障がいのある人を見た時、何か手伝いたいと思うようになった	２８
i. その他（具体的に）	２

・何して(’　-’　*)♪？
・僕は元々大切な事だと心から理解しているので、あまり学んでこなかった子達には良かったのかなと思います。

八尾北高校の特徴は何だと思いますか。下記の該当する項目の記号全部を○で囲んで下さい。また、より良い学校にするために、「こうすればよいのでは…」と思うアイデアや意見などがあれば、書いてください。

a. 生徒一人ひとりを大切にしている	５２
b. 人権教育に熱心	２５
c. たくさんの選択科目がある	１０１
d. 多様な進路希望の生徒がいる	５２
e. 生活指導が厳しい	２３
f. 大学や専門学校に進学しやすい	１５
g. 就職指導が充実している	２７
h. 行事が充実している	６１
i. その他（具体的に）	３

・アンパンマンミュージアム
・外国人生徒がより過ごしやすくするために頑張ってくれてる。

この学校教育自己診断票について、気づいたことや感じたことがあれば、次の欄に書いてください

- トイレを綺麗に掃除したいです。
- 何の為の校則なのか、教師ですらよく分かっていないような校則は要らないと思います。
- 先生同士で話し合うみんな言ってることがバラバラ
- 女子のスカートのたけや、髪の色などに指導をより強くするのが必要だと思います。
- 楽しんで学べる授業をすればいいと思います。
- 無駄に厳しい。
- 進学にもっと力をいれた方がいいのでは。
- 頭髪やセーターなど多文化交流が盛んだからこそ勉強以外のこと気にしなくていいと思う
- ありがとうございました。
- 有難うございました。